

書名	今こそ行きたい日本の古寺200選			著者名			
出版社	宝島社	ISBN	978-4-299-05021-2	本体価格	¥1,400	発売	2024/1/11
内容	仏教伝来以来、日本で独自の進化を遂げた仏教十三宗派。本誌は仏教十三宗派の大本山・総本山のほか、「祭り」「絶景」「開運」といった観点からも“今こそ訪れるべき古寺”を厳選して紹介します。						

書名	中世の都市と非人			著者名	松尾 剛次／著		
出版社	法藏館	ISBN	978-4-8318-2659-6	本体価格	¥1,200	発売	2024/1/12
内容	非人はなぜ都市に集まったのか。叡尊教団の独自の論理による非人救済活動が、中世の非人身分成立に及ぼした影響とは。中世都市の代表・鎌倉と奈良、中世都市の代表・非人を素材に、都市に見る中世を読み解く。						

書名	神武天皇の歴史学			著者名	外池 昇／著		
出版社	講談社	ISBN	978-4-06-534464-4	本体価格	¥1,800	発売	2024/1/15
内容	天皇の初代とされる神武天皇は、生没年はもちろん、その実在さえ定かではない。しかし、伝説上の重要人物として、日本の歴史に大きな影響を与え、論争を呼び起こし、時に政治問題となってきた。天皇陵をめぐる近世・近代史の研究者である著者が、「神武天皇陵」の所在地論争と、橿原神宮の創建を軸に、「歴史学の主題」としての神武天皇に迫る。						

書名	御朱印でめぐる関西のお寺 週末開運さんぽ			著者名	編集:地球の歩き方編集室		
出版社	Gakken	ISBN	978-4-05-802168-2	本体価格	¥1,600	発売	2024/1/18
内容	本書では、「一生に一度は参詣したい！」関西の絶景のお寺や、縁結び、金運、美容・健康のみならず、推し活、女子力アップなど御利益別に開運寺院を徹底的に紹介。参拝方法はもちろん、御朱印の読み解き方や歴史、お寺の名物やグッズなども紹介。関西の名刹の旅に誘う一冊です！						

書名	東大寺大仏になった銅 長登銅山跡			著者名	池田 善文／著		
出版社	新泉社	ISBN	978-4-7877-2334-5	本体価格	¥1,700	発売	2024/1/24
内容	東大寺大仏の鑄造に産出した銅が使われた長登銅山。山口県中央の山中にいまも奈良時代の露天掘跡と採掘坑が残り、山麓では製錬炉の跡が多数みつき、製錬時にでる滓や銅生産の道具が出土した。800点余の木簡の解説とあわせて、律令国家による銅生産と流通の実態を解明する。						

書名	名前と呼ばれたこともなかったから —奈良少年刑務所詩集—			著者名	編集:寮 美千子		
出版社	新潮社	ISBN	978-4-10-135242-8	本体価格	¥590	発売	2024/1/29
内容	彼らはみな、加害者である前に被害者であった——。貧困、育児放棄、虐待、発達障害によるいじめ、厳しすぎるしつけ。過酷な環境で過ごし、犯罪に走った少年たち。そんな彼らの固く閉ざされた心の扉が「物語の教室」を通して少しずつ開かれ、心の内に秘めた思いが詩となって溢れ出す。受刑者に寄り添い向き合ってきた作家が編んだ奇跡の詩集、待望の第二弾。						

書名	心がスッとラクになる 仏像なぞり描き帳			著者名	政田マリ／監修		
出版社	宝島社	ISBN	978-4-299-05110-3	本体価格	¥800	発売	2024/1/29
内容	『写仏』とは、願いを込めながら仏さまのお姿や形を丁寧に写すことで功德が得られるものです。本誌は中尊寺金色堂の中央壇に安置されている国宝《阿弥陀如来坐像》をはじめ、日本のさまざまな仏像を、手持ちのペン1本で「なぞり描き」していくものです。手慣らし編から段階を踏んで進められるので、絵心がなくても無理なく楽しめます。その仏さまのいわれやご利益についてもわかりやすく解説していきます。						

書名	恋するお三輪			著者名	著・文・その他:中村 吉太郎イラスト:網中 いづる		
出版社	くもん出版	ISBN	978-4-7743-3284-0	本体価格	¥1,700	発売	2024/1/31
内容	『恋するお三輪』は、『妹背山婦女庭訓』という歌舞伎の名作をもとにしたお話です。お話の題材となるのは、かの有名な「大化の改新」。絶大な力を誇っていた蘇我入鹿をたおそうと藤原鎌足とその息子・淡海が立ちあがります。淡海は入鹿に近づくため、名前を求女とかえて奈良県の三輪の里というところでくらしはじめます。求女の家となりに、杉酒屋という酒屋さんがいました。酒屋の娘・お三輪は、求女にひとめぼれするのですが……。						